

各位

会社名 富士通株式会社
 代表者名 代表取締役社長 時田 隆仁
 (コード番号 6702 東証プライム市場)
 問合せ先 広報 IR 室長 野本 邦彦
 電話番号 03-6252-2175

取締役および監査役人事について

本日開催の取締役会において、指名委員会からの提案を受け、2023年6月26日に開催予定の定時株主総会を経て正式決定される下記の取締役および監査役人事を内定しましたので、お知らせします。

なお、本人事は、「コーポレートガバナンス基本方針」、とりわけ、「コーポレートガバナンス体制の枠組み」および「役員を選解任手続きと方針」に則って行ったものです。

「コーポレートガバナンス基本方針」:<http://pr.fujitsu.com/jp/ir/governance/governancereport-b-jp.pdf>

記

1. 取締役 (6月26日付予定) ()カッコ内は現職

【重任】	代表取締役社長 (*1)	時田 隆仁	(代表取締役社長)
	代表取締役副社長 (*1)	古田 英範	(代表取締役副社長)
	取締役執行役員 (*1)	磯部 武司	(取締役執行役員)
	取締役シニアアドバイザー	山本 正巳	(取締役シニアアドバイザー)
	独立社外取締役	向井 千秋 (*2)	(東京理科大学 特任副学長)
	独立社外取締役	阿部 敦 (*2)	(株式会社アドバンス・ソリューションズ マネージング・パートナー)
	取締役会議長 (*1)		
	独立社外取締役	古城 佳子 (*2)	(青山学院大学 国際政治経済学部 国際政治学科 教授)
	独立社外取締役	佐々江 賢一郎 (*2)	(公益財団法人日本国際問題研究所 理事長)
【新任】	独立社外取締役	バイロン ギル (*2)	(インダス・キャピタル・パートナーズ・エルエルシー マネージング・パートナー)
【退任】	(独立社外取締役)	スコット キャロン	※任期満了退任

(*1) 役付取締役および取締役会議長については、定時株主総会終了後の臨時取締役会を経て正式決定される予定です。

(*2) 会社法第2条第15号に定める社外取締役であり、当社「コーポレートガバナンス基本方針」で定める独立性基準を満たす独立社外取締役。

2. 監査役 (6月26日付予定) ()カッコ内は現職

【重任】	独立社外監査役 (*3)	初川 浩司	(武田薬品工業株式会社 社外取締役 (監査等委員である取締役))
------	--------------	-------	-------------------------------------

(*3) 会社法第 2 条第 16 号に定める社外監査役であり、当社「コーポレートガバナンス基本方針」で定める独立性基準を満たす独立社外監査役。

3. 新任取締役候補者略歴

バイロン ギル (Byron Gill)

生年月日: 1968 年 12 月 29 日

職歴: 1991 年 9 月 セゾンコーポレーション入社
1997 年 7 月 日興ソロモン・スミス・バーニー証券会社(*4) ヴァイス・プレジデント
1999 年 8 月 ソロス・グローバル・アドバイザーズ・エルエルシー 日本支社 代表
2000 年 8 月 インダス・キャピタル・パートナーズ・エルエルシー ファウンディング・パートナー
インダス・キャピタル・アドバイザーズ・インク 日本支社 代表
2016 年 7 月 インダス・キャピタル・パートナーズ・エルエルシー マネージング・パートナー

(*4) 現シティグループ証券株式会社

(ご参考)

<退任するスコット キャロン取締役からのコメント>

私は、富士通からの招請を受け、2020 年 6 月に独立社外取締役に就任し、機関投資家としての経験を活かして、富士通の企業価値向上に貢献できるよう邁進して参りました。このたび、富士通以外での任務の増加に伴い、現在の中期経営計画の最終年度である今年度を区切りとして、2023 年 6 月の任期満了を以て退任することといたしました。この 3 年間、取締役としての任務を支えて下さった皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今回、富士通の指名委員会と取締役会は、バイロン ギル氏を新しい独立社外取締役候補として内定しました。ギル氏は私と同じく機関投資家であり、財務・投資に関する知識と実務経験が豊富です。ギル氏の招請は、富士通が資本市場を重要なステークホルダーの一つと位置づけ、株主・投資家の視点での監督と助言を重視している証左です。

私は、富士通がテクノロジーを活用して社会の課題解決に貢献していることや、先進的なコーポレートガバナンスを追求する姿勢を素晴らしいと考え、その一員として取締役会に参加できたことを深く感謝し、大変誇りに思っております。今後も富士通がコーポレートガバナンスをさらに充実させ、価値創造経営と持続的成長を実現していくことを切に期待しております。

<取締役および監査役のスキルマトリックス(2023 年 6 月 26 日時点)>

当社は、イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくグローバル企業として、取締役および監査役が助言または監督機能を有効に発揮するのに必要と考えられる多様性およびスキルをそれぞれ特定し、これを踏まえた上で上記の取締役および監査役人事を内定いたしました。

以下は、2023 年 6 月 26 日時点の取締役および監査役のスキルマトリックスです。

		独立社外	多様性		スキルマトリックス				
			ジェンダー	国籍	企業経営	財務・投資	グローバル	テクノロジー	ESG・学識・政策
代表取締役社長	時田 隆仁		男性	日本	○		○	○	
代表取締役副社長	古田 英範		男性	日本	○		○	○	
取締役執行役員	磯部 武司		男性	日本	○	○	○		
取締役シニアアドバイザー	山本 正巳		男性	日本	○		○	○	
取締役	向井 千秋	○	女性	日本			○	○	○
取締役	阿部 敦	○	男性	日本		○	○	○	
取締役	古城 佳子	○	女性	日本			○		○
取締役	佐々江 賢一郎	○	男性	日本			○		○
取締役	バイロン ギル	○	男性	米国		○	○		

		独立社外	多様性		スキルマトリックス		
			ジェンダー	国籍	法務・コンプライアンス	財務会計	業務プロセス
常勤監査役	広瀬 陽一		男性	日本		○	○
常勤監査役	山室 恵		男性	日本	○	○	
監査役	初川 浩司	○	男性	日本		○	○
監査役	梶田 英雄	○	男性	日本	○	○	
監査役	キャサリン オコーネル	○	女性	ニュージーランド	○		

以上